

ピース久宝寺店 支援プログラム

法人理念	「社会に必要な自活力を身に付ける」①自活力 ②思いやり・理解力 ③最低限の学力		
支援方針	5領域を含めた総合的な療育を行い、法人理念に掲げる「自活力、思いやり・理解力、生きていくに必要な最低限の学力」を、様々な集団療育活動で楽しく学び身に付けられるようサポートします。		
営業時間	(月～土) 午前9時～午後17時	(祝祭日) 午前9時～午後17時	送迎実施の有無： 有り

プログラム	支援内容（5領域）				
	【健康・生活】	【運動・感覚】	【認知・行動】	【言語・コミュニケーション】	【人間関係・社会性】
SST	病気予防の知識等健康管理、安全のためのルール等生活習慣などのスキルを身に付け、日常生活や社会生活を営む訓練を行います。	視覚・聴覚に訴える活動（ゲーム遊び・指示出しゲーム等）を通して体を動かしながら感覚処理や運動能力を身に付ける。	しっかり話を聞くロールプレイ、シミュレーション、ゲームなどを通して、空間認識など頭の中での情報整理や、色・形・数など実際の生活に結びつけて、状況理解できる力、考え行動できる力を身に付けていく。	場面に応じた会話の練習、表情の理解を深めるトレーニング等、実際の場面を想定してのロールプレイやゲームなどでのグループ活動を行うことで、他者とのコミュニケーションを図る。	いろんな場面のロールプレイングを経験することで、自己理解と気持ちや情動のコントロールができるようにサポートします。
コグトレ	衣服等の着脱、お箸や文房具の使い方、身だしなみやトイトレなど、生活にまつわる動きが出来るように普段の生活に必要な手指のトレーニング及び力加減を学び、体の不器用さを訓練し、生活リズムや身の回りの管理などの向上を図ります。	バランス運動、協調運動、全身を使った運動、指先や手首などの微細運動訓練を行うことでボディイメージを高め体の使い方の不器用さを改善します。	ビジョントレーニングで視覚を、聞いて覚えるトレーニングで聴覚や記憶力を、ゲームなどで成功体験を積むことで注意力などの認知機能の向上を図ります。	日常生活に必要な文字や言葉の認識が深まる練習や、記憶力を活用した練習、推測して答える練習などを他者と交わりながら行うことでコミュニケーション能力を養います。	複数人で行う活動をすることで集団参加を促します。認知機能を高めることで自己理解や人間関係を円滑にするスキルを養います。
パソコン	ルールを守りパソコンを安全に使う習慣を身に付け、一定時間での作業でも正しい姿勢を意識し、疲れにくいパソコン操作を習慣化します。ネット検索/学習では正しい情報の見分け方や安全なネットの使い方を学びます。興味のあるテーマについて深く知ることで知的好奇心を高める	タイピングゲームなどで手指の細かい動きを楽しく鍛え、タイピングのスピードと正確性、および、マウスやタッチパッドの操作による指先の巧緻性の向上を目指します。マウスやタッチパッドを操作を図ります。	ひらがな・ローマ字入力の基本を学び、文字認識力を高め、文章作成能力の向上を図ります。お絵描きソフトでは色や形の組み合わせを考え想像力を育みます。プログラミングでは論理的思考を養い、試行錯誤しながら学びます。	又草入力に挑戦し、簡単な日記や自己紹介を書くなど、文字を使ったコミュニケーションにも触れていきます。各児童が作成したScratchなどのプログラミングを発表し、皆でフィードバックし合うことでお互いのことを話し合う機会を持ちます。	自分のアイデアを形にし、達成感を感じてもらいます。自分のペースで課題に取り組む力を育みます。皆でゲーム形式の練習を行い、楽しみながら競い合うことを練習していきます。作品発表では他児の作品について感想を伝えます。プログラミングでは自分で考えながら問題を解決する力を育みます。友達と協力し、調べたことやプログラムを発表し知識の共有を図ります。
学習支援	生活に必要なお金の計算、時計や時間の理解などのプリント問題を行い、生活に役立つ知識や概念の理解を深めます。	迷路や点つなぎなどのビジョントレーニングにちなんだプリントをすることで、視覚を鍛えていきます。	保護者様からご要望の多い、ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット、数字、といった文字をしっかり学び定着するまで繰り返し練習し、読み書きを習得していきます。	読み書きができる文字や数字が増えることで、会話に使える言葉も増えていきます。少しでも年相応な表出言語が増えるよう、学年に合った言葉使いで接していき、覚えた言葉の般化を促します。	皆と一緒に学習活動に取り組むことで、模倣行動や集団参加を促します。お互い頑張っていることを褒め合う/応援し合うなどの行動を促し、グループの一員として仲間へ貢献し、互いに切磋琢磨することの大切さを経験していきます。
運動	普段あまり使わない筋肉や関節を動かすことで、運動不足の改善を図ります。手先を使う運動を行うことで手先の不器用さの改善も図ります。	バランスなどを鍛える運動をし、体幹を鍛え姿勢改善や体力向上を目指します。また、静と動の動きを取り入れた活動を沢山行うことで、抑止力、俊敏性などの自己コントロール力も身につけていきます。	聞いてすぐ動く即時反応力を養いながら、動きに関する概念（上下左右前後斜め、緩急、加減速など）もしていきます。	ボールなど道具を使って運動する際、またはチーム活動を行う際にはお互いに声を掛け合う、相談する、指示を出す/受けるなどをし、コミュニケーションを通して協調性を育みます。また、どう伝えれば自分の思う通りに相手が動いてくれるのか、といった相手の気持ちを考えて発言し、社会性を身に付ける練習も行います。	
美術/製作	細かい製作作業をすることで手先の不器用さの改善を図り、季節感ある製作をすることで視覚的刺激を受け、認知力がアップし、脳の活性化に繋がります。	色んな文房具の扱い方や、それに必要な力加減を学び、紙を千切るなどの手指の器用さの向上を図ります。お手本や他児の作品を見ることで視覚的刺激による感覚の発達や空間認知力の向上を図ります。	色の違いが識別できるサポートをしたり、説明を聞き作業することで記憶力や認知の発達をサポートしたり、見本通りに作ったりすることで、視覚や触覚の感覚活用を図ります。また参考イラストからアイデアを得たり自由なテーマで創作することで、計画的な行動力を身に付けます。	作品について自分の思いを伝えたり、作成過程についての考えを他者と共有することで語彙力の向上を目指します。また、話し言葉だけではなく意思の伝達・表出言語を作品を通して発信していけるようサポートします。	他児の作風に感化されることで模倣したり、そこから自分のオリジナリティを見つけたりしていくことで、自己理解・他者理解を経験していきます。グループで1つの作品を作ることで集団の中でどのように行動すべきか、人との関係を意識し安定した関係を形成する支援を行います。
リトミック	歌ったり色んな身体部位を動かすことでストレス発散・基礎身体能力の維持・向上を図ります	楽器や道具を使った音楽遊びを通して、視覚・聴覚・触覚等の感覚を活用していきます。	即時反応を促す活動により、知覚から行動への認知過程の発達をサポートします。	ジェスチャーや楽器等でノンバーバルなコミュニケーションを他者と交わすことで、表現力や受容言語・表出言語の練習をサポートします。	色んな楽器や道具を身の回りの物に見立てて活動することで感覚遊びと象徴遊びを同時に体験し、発想力・想像力を養います。

家族支援	ご家族の預かりニーズ、兄弟間のトラブル相談、愛着行動の形成など、ご利用児童とご家族様との間に起こる様々な問題やニーズに関し、相談対応および連携を図っていきます。
------	--

移行支援	公園外出の場合には地域の児童と遊ぶ機会を持ち、施設イベントにはご兄弟やお友だちを招待することで、地域交流を図ります。施設内では異年齢層の関わりだけでなく、同年代の児童との関わりを推し進めることで、園や学校でのお友だちと上手に関われる人間力を育みます。
地域支援・地域連携	相談支援事業所と連携を図り、担当者会議等を開催していき、より良い療育/支援提供に努めます。 必要に応じて園や学校送迎時に聞き取った申し送り等を他職員やご家族様と共有していきます。
職員の質の向上	府や市が提供している研修だけでなく、民間業者等が開催する講演・セミナー・様々なメディアによる研修等にスタッフが受講できるようシフト等の配慮をし、職員の質の向上に努めます。
主な行事等	季節のイベント（初詣・豆まき・お花見・夏祭り・水遊び・ハロウィン・紅葉狩り・クリスマス等） 公共施設への社会見学・食育やSSTを含めた外食活動、避難訓練（近隣避難指定場所への避難訓練・防災センターでの体験学習等）